

**平成27年度岐阜県高校柔道新人大会
兼 第38回全国高校柔道選手権大会県予選
実 施 要 項**

主 催 岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県柔道協会

期 日 ●団体戦 平成28年1月17日(日)午前10時30分より
●個人戦 平成28年1月24日(日)午前10時30分より
※審判監督会議は9時40分よりおこないます。
※体重測定は午前8時45分～午前9時30分に行います。

場 所 大垣市武道館 (大垣市米野)

参加申込(別紙 平成27年4月1日付け「大会申し込み要領」をご参照下さい)

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

大会参加料 個人戦は1人300円、団体戦は1チーム3,000円を大会当日受付にて徴収する。
(団体戦に出場する選手が個人戦にも出場する場合は、個人戦の参加料も徴収する。)

申込期日 平成27年12月18日(金) 必着厳守

申 込 先

参加申込書 〒501-9338 関市桐ヶ丘1丁目1番地 関市立関商工高等学校内 溝際雄太宛
入力済みファイル p40420@gifu-net.ed.jp

- 参加資格
- 1 学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - 2 岐阜県高等学校体育連盟加盟校であり、県柔道協会団体登録校であること。
 - 3 学校長の出場認知のある者。
 - 4 ①平成10年4月2日以降に生まれた者(平成27年4月2日現在で、18歳未満であり第1・2学年に在籍)。同一学年での出場は1回限りとする。
②特例として、この①に定める年齢制限は、平成19年度入学までの中国等帰国生徒については適用しない。
 - 5 転校後1年未満の者は参加できない。ただし、一家転住の場合を除く。(外国人留学生もこれに準ずる)
 - 6 団体戦のチーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混合は認めない。
 - 7 外国人留学生については、卒業を目的とし、団体戦のチーム人員は1名以内とする。個人戦については人数制限を設けない。

《A》男子団体戦

- チーム編成
- 1 チームは監督1名、選手6名、計7名をもって編成し、1校1チームとする。
 - 2 申し込みをした生徒を退けて他の者を充当することは原則として認めない。ただし、試合開始前に申し出た者に限り監督会議にかけて可否を決定する。この場合、その者について学校長の出場認知書を必要とし1名を限度とする。

- 試合方法
- 1 学校対抗勝ち抜きトーナメント戦とする。
 - 2 オーダーは試合ごとに変更することができる。

- 試合規定
- 1 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
 - 2 試合時間は3分とする。ただし、決勝戦は4分とする。
 - 3 優勢勝ちの判定基準は「有効」「僅差(指導差2以上)」以上とする。
 - 4 大将戦が引き分けの場合は代表戦を行い、両者とも「有効」または「僅差(指導差1以上)」以上のポイントが無い場合は時間無制限のゴールデンスコアを採用する。

《B》女子団体戦

- チーム編成
- 1 チームは監督1名、選手3名、補欠2名の計6名をもって編成し、1校1チームとする。(詳細は別紙申し合せ事項参照。)
 - 2 体重区分は次のとおりとする。
先鋒:52kg以下、中堅:63kg以下、大将:無差別
なお、体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場でき、補充する際の順番は問わない。

- 3 計量にパスしない者は出場できない。
- 4 選手に事故があった場合は補欠と交替することができる。ただし順位を変えることはできない。また1度交替した選手は再びその一連の試合に出場することはできない。
- 5 申し込みをした生徒を退けて他の者を充当することは原則として認めない。ただし試合前に申し出た者に限り監督会議にかけて可否を決定する。この場合、その者について学校長の出場認知書を必要とし、1名を限度とする。

- 試合方法**
- 1 学校対抗3人制点取り試合で、トーナメント戦で実施する。
 - 2 試合ごとのオーダー変更は行わない。

- 試合規定**
- 1 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
 - 2 試合時間は3分とする。ただし、決勝戦は4分とする。
 - 3 優勢勝ちの判定基準は「有効」「僅差（指導差2以上）」以上とする。
 - 4 同点の場合は得点内容を検討する。それも同じ場合は、代表戦を行い、両者とも「有効」または「僅差（指導差1以上）」以上のポイントが無い場合は時間無制限のゴールデンスコアを採用する。代表戦出場者はチームを代表する者で監督が選出する。

《C》体重別個人戦

出場枠 地区予選を通過した各階級地区代表の人数は次のとおり。県全体の3年生をのぞくベスト4のうち上位2名が同階級で出場する場合は地区予選を免除し、スーパーシード選手として各地区代表数の中には含まない。

	男子	女子
岐阜地区	6名	6名
西濃地区	4名	4名
中濃地区	4名	4名
東濃地区	4名	4名
飛騨地区	4名	4名
スーパーシード選手	※2名以上	※2名以上
計	24名以上	24名以上

※スーパーシードの該当選手がいない場合は各地区登録人数割合より以下のように補充する。

スーパーシード選手1名欠員……男子	岐阜地区	女子	岐阜地区
スーパーシード選手2名欠員……男子	岐阜地区より2名	女子	岐阜地区より2名

体重区分

[男子]	60kg級	66kg級	73kg級	81kg級	無差別
[女子]	48kg級	52kg級	57kg級	63kg級	無差別

※女子の団体選手に関わる階級登録

先鋒(52kg級以下に登録した場合)、個人は48kg級・52kg級・無差別のいずれかに登録できる。
中堅(63kg級以下に登録した場合)、個人は全ての階級(体重が該当する)に登録できる。

- 試合方法**
- 1 体重別(4階級および無差別)個人試合とする。
 - 2 試合はトーナメント戦とする。

- 試合規定**
- 1 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。優勢勝ちの判定基準は「有効」以上とする。技による評価が同等の場合は指導が少ない方を勝ちとする。得点差がない場合は、延長戦(時間無制限のゴールデンスコア)により勝敗を決する。
 - 2 試合時間は3分とする。

- その他**
- 1 男女団体戦の優勝校は全国大会への出場権を得る。
 - 2 男女個人戦各階級の優勝者は全国大会への出場権を得る。
 - 3 補助生徒を各学校(チーム)とも1名出すこと。
 - 4 団体戦の参加校は下記の要領でオーダー表を作成し、当日持参すること。
※男子はB5版の用紙7枚に、学校名、6名の選手名を記入する。
※女子はB紙横1/3の紙に、6等分の大きさで左端から学校名、先鋒、中堅、大将の選手名を記入すること。
(名前を書く用紙1枚のサイズはB5版を縦置きしたものとする)



平成27年度岐阜県高校柔道新人大会
兼 第38回全国高校柔道選手権大会県予選
選手変更届

高等学校 監督名

欠場選手

氏名	学年	階級	身長 cm	体重 Kg	生年月日	健康状態
					・	・

理由

変更選手

氏名	学年	階級	身長 cm	体重 Kg	生年月日	健康状態
					・	・

上記の本校生徒が標記の大会に出場することを認めます。

高等学校

学校長

印
